

80V型静電容量式タッチディスプレイ “BIG PAD”PN-L803C



開発者より



ビジネスソリューション事業推進本部
ビジュアルソリューション事業部
第1技術部 岩井 嘉男

当社の大型静電容量方式のタッチパネルは、大画面に加えて書き味にこだわった製品です。「Made in Japan」のモノづくりの結集、仕様の数値だけでは分からないBIG PADを是非、実際に使用して感想をお聞かせ下さい！

“BIG PAD”PN-L803Cは、当社独自の静電容量方式タッチパネル採用により、快適な操作感と書き心地を実現した大画面の80V型タッチディスプレイです。本機は、高感度・高精度のタッチシステムによってペンや指でのタッチ位置を更にきめ細かく検出できるので、誤作動の少ない快適な操作感を実現したほか、従来機^{※1}に比べ約1/2となる約15mm角の小さな文字の書き込みも可能となりました(図1)。さらに、薄型軽量化も追求した前面フルフラットのスタイリッシュな本体デザインであり、オフィスで会議用に使用するだけでなく、本機を横並びに複数台設置し既存の黒板と置き換えて使用したり、縦置き設置で大画面タッチサイネージとして使用するなど、利用シーンが広がります。また、様々なファイル形式のデータ^{※2}をタッチ操作で手軽に使用できるアプリケーション「SHARPタッチビューアー」など、効率的なミーティングをサポートするソフトも充実しています。

※1 当社従来機種 (PN-L802B: 2012年1月発売)。

※2 閲覧可能ファイル: Microsoft® Office Word/Excel®/PowerPoint® ファイル, PDFファイル, WebページのURL, JPEG/PNG/BMPファイル。

高感度・高精度の独自開発タッチパネル採用

複数のタッチセンサを同時に読み取り、隣接したセンサ間のデータ演算でノイズをキャンセルする独自技術を採用。この技術により、ノイズレベルを従来の1/8以下[※]に減らした高感度・高精度を実現し、80V型への大型化を可能にしました(図2)。

※逐次駆動方式の静電容量タッチパネルとの比較。

フルフラットデザインにより多彩な設置が可能に

静電容量方式タッチパネル採用により、BIG PAD本体を複数台並べた設置にも対応。フルフラットデザインのためつなぎ目が目立たず、大画面のタッチディスプレイとして既存の黒板と置き換えることも可能です(図3)。

大画面タッチサイネージにも適した縦置にも設置しています(図4)。

独自のアプリケーションソフト連携で操作性を追求

「SHARPペンソフト」(図5上段)

ミーティング時にホワイトボードとして活用でき、最大4人の同時書き込み可能。

「SHARPタッチビューアー」(図5下段)

多彩なファイルをタッチで軽快に操作、大画面を活用した効率的なミーティング&学習をサポート。

従来比約1/2の小さな文字が書き込める

ペン先3.5mmの新タッチペンと、静電容量方式タッチパネルを採用することで、従来比約1/2となる、約15mm角の小さな文字の書き込みにも対応しました。図面やイラストへ細かい文字を正確に書き込み、プレゼンテーションだけでなく、グループディスカッションの生産性も高まります。



図1 手書き入力イメージ図

高感度・高精度の独自開発タッチパネル採用

複数のタッチセンサを同時に読み取り、隣接したセンサ間のデータ演算でノイズをキャンセルする独自技術を採用。この技術により、ノイズレベルを従来比の1/8以下に減らした高感度・高精度を実現し、80V型への大型化を可能にしました。

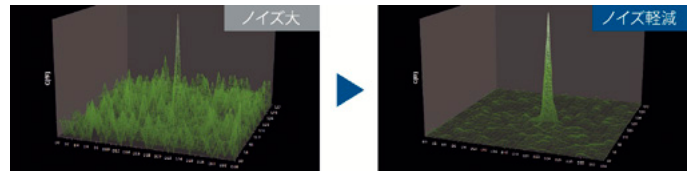


図2 ノイズ軽減イメージ図

スタイリッシュな前面フルフラットデザイン

静電容量方式タッチパネル採用により、薄型化を実現。BIG PADシリーズの外観イメージを一新するスタイリッシュなデザインで、エグゼクティブな空間にも調和します。



図3 外観図

大画面サイネージにも適した縦置き設置

ホワイトボード用途に適した横置きだけでなく、縦置き設置にも対応。さまざまなシーンに合わせた、多様な設置スタイルを実現します。



図4 縦置きイメージ図

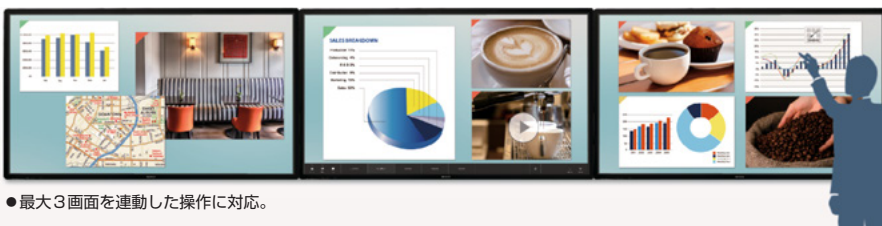
ディスプレイを横に並べた設置に対応

- SHARPペンソフト(マルチボード)※
各画面を1枚のシートとして扱い、シートを左右にスライドしながら書き込めます



- 最大3画面を連動した操作に対応。

- SHARPタッチビューアー
複数のディスプレイをワイドに使う、多くの資料を表示できます



- 最大3画面を連動した操作に対応。

静電容量方式タッチパネル採用により、BIG PAD本体を複数台並べた設置にも対応。フルフラットデザインのためつなぎ目が目立たず、大画面のタッチディスプレイとして既存の黒板と置き換えることも可能です。

※マルチボードのご利用にはSHARPペンソフトのアップデートが必要です。また、SHARPペンソフトは別途ホームページよりダウンロードして下さい。

図5 各種ソフトのご紹介